



西台中だより

2025
11月

板橋区立西台中学校
2025.11.28発行
校長 内田 善人

11月10日 全校朝礼校長講話「Make your choice!」

自分で選ぼう！

「アドベンチャーゲームブック」は、私が小学生の頃に多く出回っており、文庫本や漫画、月刊誌の付録などでも見かけました。物語を読み進めていく中でいくつもの選択肢があり、選ぶことによって展開が変化していく。誤った選択をするとそこでゲームオーバーになるというもので、ファミコンを持っていなかった私は友達と夢中になって楽しんだものです。広大な世界を高度なグラフィックで気軽に楽しめるゲームが広く普及した今となっても、独特の世界観とアナログならではの、各ページを覗けるけれど覗きたくないワクワク感は他に代えがたい魅力を感じます。

さて、このアドベンチャーゲームブックが私たちを引きつける理由は「選択」を繰り返すことによって自分だけの物語ができあがることにあります。一方的に語られる物語では得られない「自分事」感が、物語の展開に一喜一憂する参加者としての喜びにつながるわけです。

西台中では中央委員会や、各学年の行事等で「ルールメイキング」の取組をしています。自分たちのルールを自分たちで決めることで、そのきまりを尊重する意識が高まると同時に、集団に対する「自分事感」が強まり、西台中学校の一員として学校を大切にする気持ちにつながると考えています。これは学習に関しても同様で、自ら選択して行う学びは受動的な学びよりもその質が高いのです。

子曰く、之を知る者は、之を好む者に如かず。

之を好む者は、之を楽しむ者に如かず。

中国の思想家である孔子の『論語』に、こんな一節があります。
「孔子先生がおっしゃった。物事を（ただ）知っているだけの人は、それを好きな人には及ばない。それを好きな人は、それを心から楽しんでる人には及ばない。」

孔子はある対象への関わり方を、単なる知識から最高の喜びへと深まる3つのレベルで表現しています。

知る 客観的で、まだ愛着や熱意が伴わない。

好む 対象に興味をもち、愛着を抱く。積極的に関わろうとする動機となり、努力や上達の原動力となる。

楽しむ 対象と一体となり、苦労をも楽しみと感ずることが出来る。持続性があり、最高の成果を生むとされる。

例えば学習に置き換えると「やらされている」人は「知る」の段階なので、つらいと感じます。これを「好む」の段階にするには興味をもつことですが、**そのために自ら選択することが効果的**です。人は自分が選んだことには興味や愛着、そして責任が出るものなのです。愛着を抱いたことに対しては次第に「楽しむ」ことができるようになります。

せっかくなので何事も自分で「やる」と決めて「楽しむ」対象を多くもちたいですね。そして学校生活の中で自発的な選択を積み重ねて、この西台中学校をあなたの「誇れる母校」にしてほしいと思っています。**Make your choice!**

ルールメイキング
その集団の約束を
その集団が決めること

西台中を
母校として誇れる
学校にしたい

小学校の頃にすいぶん流行った（周囲では）アドベンチャーゲームブック風のゲームをみんなで作ってみました。選ぶと自分事になる！

↓朝礼のプレゼンテーションから

異世界に宝を探しに行くぞ！



A



B

どちらに乗る？

モンスターが現れた！



A



B

どちらと戦う？

とうとう宝箱を見つけた！



大

小

どちらを開ける？

今回のイラストはGeminiに描いてもらいました。AIの画像生成能力は驚異的で、イメージした通りの仕上がりになりました。

選んだのは
たった3回だが
自ら選択することで
結果に共感する



MAKE YOUR CHOICE!

選ぶと
自分のものになる

板橋区授業スタンダード TYPE" S" (SELECT)
授業の中でも選択する場面を増やします

この学校？いえ、ウチの学校です！

Formsアンケート回答を紹介します

西台中学校は「誇れる母校」か

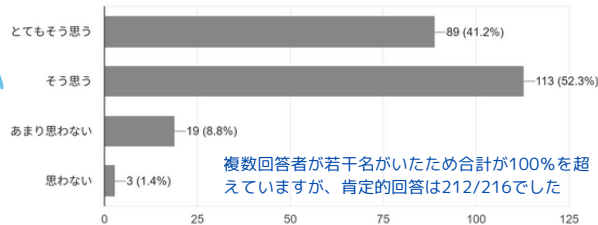
9割以上の生徒が肯定的な回答でした。

- ・「入ってよかったと毎日思える」
- ・「協力し合う雰囲気がある」
- ・「友達と笑顔で過ごせる学校」
- ・「部活動で結果を残していて誇らしい」



あなたは西台中学校を「誇れる母校」と思いますか。

216件の回答



など、日々の生活や仲間関係、活動の実績を誇りとして挙げる声が多く見られました。一方で、「あまり思わない」「思わない」と答えた生徒も少数ながら存在し、その理由には「身だしなみを整えてほしい」「あいさつがもっとできる学校にしたい」など、改善点への具体的な指摘が並びました。否定的な回答をした生徒からも、よりよい学校をめざして課題を見つめている姿がうかがえました。

生徒のコメントから「あなたは西台中学校を「誇れる母校」と思いますか」その理由を書いてください。

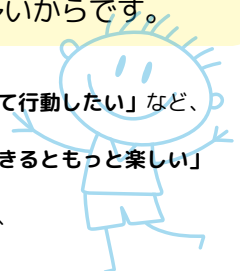
【7年生】●校庭の広さや校舎内の設備、様々な部活動でいい成績を取ったりしているから。●きれいであって、なにかに取り組もうとしたら一人ひとりが協力して取り組むことができるからです。●入ってよかったと毎日実感できる生活をおくれているから。●友達と笑顔で過ごせるし、対人関係や勉強を頑張ろうというモチベーションが上がっている気がするから。●先生が優しくったり教え方がわかりやすかったり面白く元気がある学校だから。

【8年生】●給食がおいしいし、イベントのとき盛り上がっている。●ただ勉強するだけの学校ではなく、楽しむときは生徒たちも先生も一緒に楽しむから。●自分が困ったときや、指示を聞いてほしいときに、文句を言わずに協力してくれる仲間がいるから。先生達も、自分がわからないところをわかりやすく教えてくれたり、趣味の話をしたりと関わりやすく、優しい先生達だから。●8学年ではみんなの絆がとても強くクラスや部活動が違ったり出身小学校も違ってても皆仲良く過ごせていると思ったからです。ただ先生たちによく言われるとおり最近皆落ち着きがなくなってきたと思います。このままだと取り返しのつかない怪我や事故などが起きそうで心配です。●部活動が盛んだったり盲導犬募金などの地域活動もたくさん行っているからです。●SDGsへの取り組みに積極的だと思ったのと、部活動などでのボランティア活動にも積極的に取り組んでいるすごいと思ったから。

【9年生】●校舎が綺麗だし、行事がとても楽しく先生たちもノリがいいから。●いろんな部活で優勝しており、みんなでの話し合いが多く先生の授業がわかりやすいから。●校則が緩いのに関わらず破ってる人が多い。●行事ごとにはみんな大いに盛り上げられるししっかりやらなければいけない場面では切り替えがしっかりできる人たちが集まっていると思うから。●3年間過ごしていてとても楽しかったし、他校と比べても元気だし挨拶がいいと思うからです。●先生もいい人が多く、他の学校よりも校則があまく、人数が多いからです。

「よりよい西台中学校にするためのアイデア」に答えてくれた内容は、大きく三つの方向性に分類できました。

- (1) 自分たちの意識を変える提案「身だしなみを一人ひとりが意識したい」「人の様子を見て合わせすぎず、自分で考えて行動したい」など、「改善は自分から」という前向きな姿勢が多数見られました。
- (2) 学校文化を育てる提案「先輩との交流の場を増やしたい」「ボランティア活動を広げたい」「学年を越えた活動ができるともっと楽しい」西台中を「縦にも横にもつながる学校」にしたいという願いが感じられました。
- (3) 環境や仕組みを整える提案「清掃をもっと丁寧に作る時間をつくりたい」「図書室をもっと使いやすくしたい」など、日常環境の改善を求める声もありました。



生徒の活躍

第62回板橋区中学校新人卓球大会

男子シングルス 第1位 () 第2位 () 第5位 ()
女子シングルス 第1位 () 第3位 () 第5位 ()

板橋区立中学校演劇発表会 優秀賞 演劇部『優しい世界』

中学生の「税についての作文」

板橋都税事務所賞 () 板橋税務署長賞 () 板橋納税貯蓄組合連合会入選 ()



「税についての作文」表彰式の様子↑

12月の行事予定

1日(月) 全校朝礼	24日(水) 大掃除
2~9日 三者面談	25日(木) 終業式
8日(月) 生徒会朝礼	12/29~1/3日 学校完全閉鎖
10日(水) iCS委員会	1/8(木) 始業式



保護者アンケートにご協力ください

昨年度の保護者アンケート回収率は23% 西台中学校のよいところをできる限り発信していますが、もちろん課題も多くあります。気になった点をご指摘いただければ改善に努めます。よかったこと伝えていただければ学校の励みになり、それを継続していきます。保護者の皆様の声はよりよい学校をつくれます。 ※設問は11項目です。

こちらのQRコードから今すぐご回答いただけます↑

